

■ どうでもいい！ ■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 406 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてはほぼ毎週お届けしています。

ご意見、ご質問大歓迎です。

オンラインの議論をご希望の方は、気軽に返信ください。

.....

406 目次

1. トピックス：開催決定・複式簿記入門講座
2. ブログより：どうでもいい！
3. 今週のお誘い+今後の予定
4. 地主の学校・販売中
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. トピックス：開催決定・複式簿記入門講座

先週ご案内した甲斐あって、建築家の O さんから「複式簿記入門講座」の参加申し込みをいただきました。早速下記の日程で開催することにして、参加者を追加募集致します。興味のある方はご連絡ください。

日時：1月28日土曜日 13時～15時

会場：笑恵館

費用：3,000円 (1名より開催します)

主催：株式会社なのに

なお、別日程や別会場での開催も引き続き承ります。

開催の場合は告知して参加者を追加募集したいので、できれば早めにご相談ください。

.....

2. ブログより：どうでもいい！

先日、鹿児島県の指宿に土地を所有する S さんから、どうすればその土地を手放さず、指宿の町を活性化するにはどうすればいいかと相談を受けた。

彼はそこで暮らしたことはないが、指宿での暮らしには魅力を感じるし、周辺には親戚の家が点在するという。そこで僕は S さんに「あなたはいつまであるいはいつまでにそれを実現したい？」と尋ねると、「いつになるかわからないがいつまでも続けたい」と答えた。

僕はすかさず「ならば僕は応援する」と宣言した。

指宿が良い所かどうかはどうでもいい、Sさんがそこを好きかどうかはどうでもいい、僕は継続する終わらないことに興味がある。

・

僕はよく「どうでもいい」という言葉を使う。

この言葉の使い方は「そんなことはどうでもいい」とか、「どうでもいいけど始めよう」など様々だが、ここでは「成功か失敗かはどうでもいい」や「良い悪いはどうでもいい」など、何かを「関係ない」と言い切る使い方を指す。

これに対し、「どうでもよくない！」と反論する人がいて、ちょっとした口論になることがある。

今述べたとおり、「どうでもいい」は「全てが良い」ではなく、「どうなっても放置して良い≡関係ない」という意味なので、この反論は「無関係ではない！」という意味であろう。

だが僕は、この反論に対しては即座に再反論するようにしている。

関係する外せない要件なら、前提や条件にせず本旨にきちんと組み込んで欲しい。

・

例えば「良い悪いはどうでもよくない」と言うのなら、「良い悪いをどうするのか」を具体化して欲しい。

「良い悪い」は何を意味して、どのように判別し実現するのかを明確にしなければ、実行もサポートもできない。

もしも「良い悪い」はあくまで個別の主観であって、客観的に定義することなどできないなら、その人は僕と「良い悪い」を共有できるとは限らず合意はおぼつかない。

合意なしに勝手にやるのが「興味に基づく応援」のはずがない。

この場合「良い悪い」の議論そのものが、僕の応援の範囲外であることを「どうでもいい」という訳だ。

つまり、目指す実現の範囲を限定せざるを得ないこと、これを肯定的にとらえることだと僕は思う。

・

さて、日常生活の中で誰もが気軽に使う「どうでもいい」という言葉の意味を説明するために、話がどんどん複雑化し、ややこしくなってきた。

実は、このジレンマが今日のテーマだ。

本来「説明」とは、「解り難いことを解り易くすること」のはずなのに、説明を聞くことでスカッと爽やかな気分になることは滅多にない。

それは、自分が判っていることを人に判らせることがいかに難しいかの表れだ。

ここで試しに「解る」と「判る」を使い分けてみたが、「解る＝理解する」で「判る＝判別する」と辞書にある。良し悪しで言えば、良し悪しを知らない人に説明することと、知っている人に伝えることの違いかもしれない。

・

先ほど僕が要求したのは「知らない人への説明」であるのに対し、反論者が求めるのは「知っている人同士の確認」なのだろう。

前者は指宿を知らない人を含めた取り組みを目指すのに対し、後者は指宿を知っていることが前提となる。

両者の違いは、比較できる範囲を超え、もはや後者は前者の一部分にすぎない。

知らない人と知っている人の双方を対象とするのに、知っている人にしかわからないことなど「どうでもいい」、つまり、「一部の人たちの思い込みなどどうでもいい」と言い換えることで説明としたい。

どんなに大勢いようとも、すでに居る人たちだけで永続性を実現することはできない。

まだ生まれてもいない新たな人が参加したくなり、それを受け入れることこそが永続には欠かせない。

大切なことをみんなで共有するために、これからも「どうでもいい！」と僕は唱える。

.....

3. 今週+今後の予定（下記以外はすべて空いてます）

【凡例】◎：申込不要、○：申込必要、×：一般参加不可

■今週の予定

- (火) 01/24 なのに（世田谷）作業日
会議○：20-21時 LR 定例営会議_4火（オンライン）
- (水) 01/25 なのに（世田谷）作業日
- (木) 01/26 なのに（各所）作業日
会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_4木（笑恵館）
- (金) 01/27 なのに（世田谷）作業日
交流◎：10-12時 見学会（笑恵館）
- (土) 01/28 なのに（世田谷）作業日
交流◎：09-17時 よろず相談会_土（笑恵館）
講座○：13-15時 複式簿記入門講座（笑恵館）
- (日) 01/29 いづみ（横浜）作業日
交流◎：09-17時 いづみプロジェクト説明会（反町）
- (月) 01/30 なのに（世田谷）作業日
会議×：15-17時 Sプロジェクト（笑恵館）

■今後の予定

- 02/01 会議○：19-22時 八島花文化財団（京島）
- 02/04 交流◎：09-17時 よろず相談会_土（笑恵館）
- 02/04 交流○：18-21時 ロマンズ座食事会（経堂）
- 02/05 交流◎：09-17時 いづみプロジェクト説明会_日（反町）
- 02/05 会議◎：10-12時 八島花文化財団理事 M_1日（オンライン）
- 02/09 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_2木（笑恵館）
- 02/11 会議×：12-14時 RYUSEN 定例会（オンライン）
- 02/12 会議×：20-21時 100smile 会議（反町）
- 02/13 講座○：20-22時 複式簿記入門講座（オンライン）
- 02/14 会議○：20-21時 LR 定例営会議_2火（オンライン）
- 02/16 交流◎：13-18時 なるほどデイ_3木（笑恵館）
- 02/16 交流◎：18-20時 完全持ち寄り食事会_3木（笑恵館）
- 02/16 会議×：20-21時 AR 子ども書籍 MTG_3木（オンライン）
- 02/19 会議○：20-21時 八島花文化財団事務局 MTG_3日（オンライン）
- 02/24 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_4木（笑恵館）
- 02/28 会議○：20-21時 LR 定例営会議_4火（オンライン）

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

4. 地主の学校・販売中

拙著【地主の学校】はこちら

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅：

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：

株式会社なのに（取締役・平社員）

<http://nanoni.co.jp/>

一般社団法人日本土地資源協会（代表理事）

<http://land-resource.org/>

特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL（事務局長）

<http://www.home-for-all.org/>

一般社団法人地域社会圏研究所（事務局長）

<https://localrepublic.jp/>

.....

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事の抜粋などの情報をほぼ毎週お届けします。

参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>

